

令和5年（2023年）度行政評価シート【個表】

令和 5 年 8 月 10 日

評価対象事業		評価者	商工課長 箱崎 泰一	
市民-28	勤労者福祉支援事業	<input checked="" type="checkbox"/> 自治事務	主管課	商工課
		<input type="checkbox"/> 法定受託事務	関連課	
総合計画上の位置付け	分野	勤労者福祉	施策の方針	労働環境の充実

1 事業の目的

対象	勤労者
意図	湘南勤労者福祉サービスセンターの活動を支援するため。
効果	勤労者の福利厚生充実

2 令和4年(2022年)度実施した事業の概要

・中小企業勤労者の福利厚生の向上を目的として事業を行う湘南勤労者福祉サービスセンターへ負担金を交付した。
--

3 事業を構成する事務事業(最小事業)実績

枝番号	事務事業	実施した主な事業 (主な経費等)	指標(単位)	令和4年度		令和5年度	達成度
				指標(実績値/目標値) 事業費(決算/当初)(千円)		指標(目標値) 予算額(千円)	
01	湘南勤労者福祉サービスセンター運営助成事業	湘南勤労者福祉サービスセンター運営事業費負担金	鎌倉市の加入者数(人)	2,802 / 3,100	3,100	3,100	90.4%
				18,644 / 19,757	19,500	19,500	
02				/			
03				/			
04				/			
05				/			
06				/			
07				/			
08				/			
09				/			
10				/			
		財源内訳	国県支出金	/			
			地方債	/			
			その他特定財源	/			
			一般財源	18,644 / 19,757	19,500	19,500	
		事業費の合計(千円)		18,644 / 19,757	19,500	19,500	
		人件費(千円)			1,649	1,689	

4 この事業に関わる職員数(毎年度4月1日時点)

	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度
正規職員等	0.2	0.2	0.2	0.2		
会計年度任用職員	0.0	0.1	0.1	0.1		

5 評価結果

(1) 最小事業評価

枝番号	事務事業	指標分析の推移、目標未達の理由	上位施策にどう寄与したか、構成する事業としての妥当性	事業実施上の課題、改善点
01	湘南勤労者福祉サービスセンター運営助成事業	広報紙による周知、加入促進キャンペーンや福利厚生メニューの見直しなど行っているが、本市については規模の大きい事業者が退会したことから会員数が減となった。	中小企業の勤労者の福利厚生制度を支援することで勤労者が安心して働き続けることができる環境を整備することができる。	加盟事業所数及び会員数の増加につながるよう、積極的な周知をしていく。
02	0			
03	0			

(2) 視点別評価

効率性	事業費の削減余地はないか	1 事業費の削減余地はない
	事業の外部化(民営化・業務委託等)はできないか	1 実施済み
	関連・類似する事業の統合はできないか	3 統合できる事業はない
妥当性	各事業の実施に対する市民ニーズはあるか	1 市民ニーズは変わらずにある
	民間によるサービスで代替できる事業はないか	3 民間によるサービスで代替できる事業はない
有効性	事業の上位施策に向けた貢献度はどうか	1 目的達成のために適切な手段(最小事業)である
公平性	受益者負担は公正・公平か	○.負担導入済
		○-1 受益者負担を求めているが、その額や対象等を再検討すべき事業がある
協働	市民等と協働して事業を展開しているか	△-2 市民等と協働して実施する事業はない
		協働実施済の場合のパートナー

(3) 総合評価 ※最小事業評価を踏まえて、今年度以降の取組方針等を記載する

【今後の方針】	<input type="checkbox"/> 拡充	<input type="checkbox"/> 改善・変更	<input checked="" type="checkbox"/> 現状維持	<input type="checkbox"/> 縮小	<input type="checkbox"/> 休止・廃止
<p>藤沢市、茅ヶ崎市とともに湘南勤労者福祉サービスセンターと協定を締結し、広域化を継続して安定した会員数を確保することにより、湘南勤労者福祉サービスセンターの安定した運営の維持を図るとともに、中小企業従業員の福利厚生の充実を図ることができた。</p> <p>しかし、加盟事業所数及び会員数の減少が続いていることから、積極的に周知をしていく必要がある。</p>					

【参考】

◎事業実施に係る主な指標

指標(単位)	鎌倉市の加入者数						単位	人
指標設定理由	年次	R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	R6年度	R7年度	
中小企業の福利厚生が充実することで勤労者の豊かな生活が実現できるため、加入人数を設定した。	目標値	3,000	3,000	3,100	3,100	3,200	3,200	
	実績値	2,960	3,000	2,802				
	達成率	98.7%	100.0%	90.4%				

◎他市比較・ベンチマーク(県内外自治体など他自治体や民間団体との比較値)

比較事項	勤労者福祉サービスセンター加入人数目標値及び実績(R5.3.31)と湘南三浦地区の制度状況							
団体名	鎌倉市	藤沢市	茅ヶ崎市	平塚市	小田原市	横須賀市	逗子市	三浦市
他市実績	3,000	7,000	2,000	有	有	有	有	有
	2,802	6,823	1,635					

当該事業実施に伴う他市比較に関する考え方	中小企業における勤労者福利厚生の充実には自治体の支援が必要であり、湘南勤労者福祉サービスセンターへの加盟事業所及び加入人数の増加に向けては、3市が一体となって周知に努めなければならない。
----------------------	---